

基盤のある女性は、強く、優しく、美しい

WOMAN

別冊付録

韓国BOOK
祝・卒園！
子連れソウル&
ママ友ソウル

2

February 2012

[ヴェリイ]

平成24年1月7日発行・発売
【毎月1回7日発行・発売】第18巻第2号
平成7年9月14日第三種郵便物認可

ヘルシーさこそ、
最大の武器

妻として、主婦として

第2のモテキ 狙います！

新宿店・有楽町店で行くべきSHOPはココ!

「ママだってルミネ」活用法

一緒に出かけて恥ずかしくない着こなしをマスター

ご主人の休日カジュアル向上計画

アイメイクを濃くするよりも、簡単に女っぷり、が上がる!

細眉さんも、薄眉さんも諦めないで
「ペネロペ眉」で印象チェンジ!

田波涼子さんのベビ思いのコート選び

手持ちのアウターはこんなに多彩に着こなせる

親近感セレブに学ぶ、
コートの着こなしコーディネート

ムートンブーツ、ダウン、タイツ、防寒インナー……

モデル スタイリスト オシャレ読者の
ヘビーローテーション定番服

突然やってくるその日のことを考えたことはありますか?
30代、親を介護するということ

好評連載 桐野夏生 / 小島慶子 / 井川 遥 /
リリー・フランキー × みうらじゅん / Chico SHIGETA

自分のためにも、家族のためにも本物と永く一緒に過ごしたい 目利きなVERYママが選択!

「アートギャッベ」がある暮らしの風景



VERYモデル
クリス・ウェブ 佳子さん

子供だけでなく
大人もつい寝っ転がり
たくなる、気持ち良さ
柔らかさです

ソファよりも人気者に 子供も大人もリラックス

「アートギャッベをソファの前に敷いてからは、家族もお客さまもソファではなくここに座ることが多くなりました。夜、この上で娘たちとゲームをしたり、DVDを見ながら、3人並んでヨガのポーズをしたり。先日のホームパーティーの時は、食後に男性陣がここに寝っ転がって寛いでいました。ソファもあるんですけどね(笑)。娘たちは、アートギャッベの上では必ずスリッパを脱いでいます。温かくて柔らかく、心地良いのを肌で感じるのでしょうね」

玄関には、親長のアートギャッベを選び、落ちついた赤が、白い空間に映え、暗くなりながらマンションの玄関を明るくしてくれます。



こちらは30~40年前に作られたアートギャッベ。年月を重ねるごとにさらに深みのある味わい深い表情になります。経年により堅くなります。この頃は化学染料も使用していたそうで、鮮やかな色も見られます。



ダイニングにはウェブさんが惚れをした50~60年前のオールドギャッベを。Vネックグリーン ¥29,925 (GREED International/GREED 渋谷店) テニール ¥25,200 (ジミー タグヴェニール カイタックインターナショナル) ニシャルネックレス ¥34,850 (ジュラ/バーニーズ ニューヨーク銀座店) ルームシューズ ¥16,000 (プロキシミテ/IDEAKI) タグ

Yoshiko's Art gabbeh life

くるみの皮で染めたベージュに、大小の窓があしらわれたアートギャッベは子供部屋に「積り」ところにビー玉を置いて、娘たちの大好きなビー玉遊びにも最適。ウェブさんはスエットトップス ¥14,700 (GREED International/GREED 渋谷店) スカート ¥14,175 (キワシルファイブ/キワシルファイブ 渋谷店) タイツ/靴物 新着ちゃん ニットワンピース ¥4,590 (ガラキッズ/ガラジューズ) タイツ/靴物 紅ちゃん:ピンクニット ¥4,590 コーデロイパンツ ¥4,590 (ともにガラキッズ/ガラジューズ)



最近、インテリアショップなどでも見かけ
じわじわと人気が出てきたギャッベ。
中でも最高級のクオリティを誇るのが
アートギャッベです。愛用している
クリス・ウェブさんらVERY世代の方々から
アートギャッベの魅力を伺いました。

撮影/渡辺誠太郎、安井宏充(新潟取材/ともにKIPS)
スタイリング/森 陽子 ヘア・メイク/井上祥平(ヌード)
取材・文/鈴木奈代 デザイン/Jupe design
撮影協力/MyHouse

アートギャッベって?

ひと口にギャッベと言っても実は「ネ」はさまざま「バサバサしている」「にないが強い」など、品質に違いがあり、種類で大量生産されたものもたくさん出回っているとか。一定条件を満たした最高品質の羊毛のみを使用し、自然の染料で染め、手で織られたものの中から、さらに最高の織人が選りすぐったギャッベを「アートギャッベ」と呼んでいます。



実は新潟が発信地！ VERY世代のママ

小林邸の アートギャッペライフ

色合いにひと目惚れし購入。今ではすっかり肌触りの虜に

アートギャッペが家に来て、約1カ月という小林さん。「インテリアショップ ボー・デコールさんにはよく行っていたのですが、それまでアートギャッペが目に入ることはなかったんです。でもこれを見た瞬間、ひと目惚れをしました」。パッチワークのようにさまざまな色が織り込まれたアートギャッペ。天然の染料で染めた深い色は、光によって見え方を変え、もともとあった家具や杉材の床の色にもすんなり馴染んでいます。「届いた日は、子供がここに布団を持ってきて朝まで寝ていました。それほど温かくて気持ち良いんですよ。夏はさらっとしていると感じ、今から楽しみに」。色だけでなく、心地良さにもすっかり惚れ込んでしまった様子です。



(右)天然素材からの染料を使用しているため、これだけの色を組み合わせていても、決して派手にならず落ち着いた印象に。「赤と緑が好き」と言う小林さん宅にぴったり。(上)ご主人が購入した北欧のヴィンテージチェアの下にもギャッペを敷き、読書コーナーに。



(上)「全体に敷くと重くなるので、細長いものを選び、部分的に敷いてみました」。アートギャッペは和室にもしっくり馴染みます。(左)「ショップではブルーが良いかな?」と思い、ブルーも含めた何枚か実際にここに敷いてみたところ、このグリーンがぴったりでした。

吉田邸の アートギャッペライフ

実際に自宅リビングに置いて決められたのも良かった

「娘はアートギャッペの上では必ず靴下を脱ぐんです。ここに布団を敷いて一緒に寝ることもあるのですが、朝起きるとギャッペの上に寝ていて(笑)」。訪れた住宅メーカーのモデルハウスに敷いてあり、肌触りが良いなど思ったのが最初のアートギャッペ体験だったとか。ボー・デコールさんにソファを見に行く度に、アートギャッペが気に入り購入を決意。最終的に気に入ったものを自宅に数枚持ち込み、見比べて選べたのも良かったそう。リビングの壁には、「ショップで見つけ、即決しました」というアートとして飾られたギャッペも。他にも和室に玄関、ミニギャッペと今ではなんと6枚ものアートギャッペを愛用中。

3人のこだわりインテリアライフを拝見



ここからブームが 始まりました

1999年のオープン以来、全国の提携工場が製造する健康や環境に配慮した家具を販売。店内の9割の家具が、安心・安全を考えたF☆☆☆☆基準を満たす塗料材。建築現場で作られたものだから、経年変化を楽しめ、長く愛せる上質なものにこだわり、家具やアートギャッペを提供するショップです。

ボー・デコール
新潟県新潟市秋葉区新津4462-1
TEL:0250-22-0195
10:00-19:00 水曜日(祝日除く)
<http://www.lchadesk.com/bd-nv/>

「新潟にはアートギャッペを愛用する素敵なお宅がたくさんあります」と聞き、取材に伺うことに。訪ねた3件のVERY世代のお宅は、どれも素敵にギャッペを使いこなしていらっしゃいました。印象に残ったのは皆さんが口々に「以前使っていた安物のラグは、子供たちが汚し、すぐに傷んでしまつて結局捨てることに。でもこのアートギャッペなら汚れ難い、たとえシミが出来てもそれが味となつて、何十年と使っても続けられる。子供たちにも受け継いでいけるので、少し高価だけど大切に使用していきたい」というようなお話を伺ってきた。一枚買つてその温かさ、肌触りの良さを実感し、続けて何枚も買ったという方もいました。3件とも、お子さん達がアートギャッペの上で寝るといふ話からも、その心地良さが窺い知れます。新潟発アートギャッペのある、心豊かな暮らしを紹介します。

アートギャッペの
魅力を伝えるべく
「ブームの発信地新潟へ」



可愛らしいキッチンワークのような模様。ひと目惚れをし、キッチン用に選んだアートギャッペ。程良い毛を含む毛は撥水性もあるので、キッチンでも使えます。



玄関には生命の木と窓が描かれたものを、「玄関には明るい色をと緑をアクセントとを呼び込む目的も気に入りました」。

本間邸の アートギャッペライフ

使って実感! あまりの良さに2週間後に買い足しました

「2年前、家を新築した際に、ソファを買い替えようとボー・デコールさんを訪れたのがアートギャッペとの出会い。一枚一枚丁寧に手織りで作られ、すべて1点ものと同じ「すごい」と感激しました。震災後のチャリティーイベントの機会にリビング用とキッチン用を思い切って購入。あまりの良さに、2週間後に玄関用と椅子に置くミニギャッペを買いに行ったほどです(笑)。ギャッペを生かしたかったので、ソファ前に置いていたテーブルも外してしまいました。ここでダンスの練習をしたり、夏はタオルケットを持ってきて寝たり、勉強する時は椅子にミニギャッペを敷いてと、娘たちも大のお気に入りです」

茶の裏面は染色をしていない。天然の羊毛の色だけで表現。「夫も娘たちもこの自然な色合いが、と、まさに気に入ってしまいました(笑)」。ソファ前テーブルを外し、座ったり寝たりしたり、アートギャッペを愛用。

クリス・ウェブさんも奥の深さに



の毛に比べ、めが細かく柔らかく、においも少ないのです。
ウェブ 本当にならぬかです。羊の毛に含まれるラノリンという天然の脂肪分によるもので、一般に流通されているギャップの中には脂肪分を抜いてしまっているものも少なくありません。ウェブは、バサバサになってしまっているものも多量に入っています。適度な脂肪分によって水をはじき、汚れも付きにくくなるんです。ウェブは、だから水を弾くギャップなどにも使われています。ウェブは、羊の毛を越えた羊の毛。だからこそ、その中からさらに、僕ら選定人が現地に赴き、選りすぐったアート性の高いもののみをアートギャップと呼び、提携店の皆さんと全国の方々に紹介しています。特に羊の喉や心臓のまわりの細かい毛のみを使用して織られたものを最高級品としてジャマールと呼んでいます。裏を見ても目がひととき細かいのが分かりますよ。
ウェブ 色も天然の染料だとか？
ウェブ ウェブさん宅のリビングのアートギャップは、全く染めていない天然の羊の毛の色のみで織られています。

ウェブ えっ、こげ茶の部分も？
ウェブ そうです。あの茶色のグラデーションはすべて天然の羊の毛の色です。ですから何十年経っても、色は変わりません。
ウェブ なるほど、では赤や青などの色はどのようにして？
ウェブ 赤は茜の根、青はインディゴ(藍)、橙はザクロの皮、黄色はウコンなどすべて自然の原料を用いた草木染めです。何度も重ねて染めることで、色が深くなります。草木で染めた色は自然と褪せることで、年月を経ても美しく育つんです。
ウェブ 自然の染料なら、子供にも安心ですね。

この品質だから、これこそ次世代にも受け継がれる育っていく絨毯。
ウェブ そもそもどんな人たちが作っているのでしょうか？
ウェブ イランの南西部のザグロス山脈一帯で暮らす、カシニガ族という遊牧民の女性たちが、織り続けてきたものです。16歳頃から織りはじめ、お嫁入りには自分で織ったファーストギャップを持って行きます。羊毛を手で紡ぎ、草木で染め、1枚数か月かけて丁寧に、手で織りあげています。
ウェブ すべて絵柄も違いますね。
ウェブ 毎日目にする、美しい風景や家族への思いが、感性のまま織られ、すべてが1点ものです。
ウェブ これだけ温かいと夏は？
ウェブ 気温差の厳しい環境で育った羊の毛は、保温性だけでなく吸放湿性にも優れ、夏も熱を逃がしてサラッと快適に使って頂けます。
ウェブ 絨毯はダニが心配ですが？
ウェブ 織りの根元が見えないくらい目がきつし詰まっているので、ゴミが下まで入り込まず、掃除機で簡単に吸い取れます。なのでダニが発生する心配も一般のカーペットに比べ少ないです。裏地がなく通気性も良いので床暖房の上でも使えて気持ちが良いですよ。
ウェブ 何十年経ったオールドギャップも魅力的。ダイニングに敷いたものはどうですか？
ウェブ 年月が経つほど柔らかくなり、味方も増していき、まさに育てていく絨毯です。良いものを長く丁寧に使うことの大切さを、アートギャップを通して子供たちに伝えていけたらと思っています。
ウェブ 我が家もぜひ、娘たちに受け継いでいきたいと思います。



ギャップを織るウェブさん。自然の染料で染められた羊毛は、夏も涼しく、冬も暖かい。

PHOTO/高橋正樹

ビックリ! 100年ものまであるって本当?



アートギャップを自宅で愛用し、生活が変わったと言うクリス・ウェブさん。その良さを、日々肌で実感している彼女がどんな人たちの手でどのように作られているの? なぜこんなに心地よいの? など魅力の理由を選定人の今井さんに質問します。

三方舎代表兼アートギャップ社代表 今井正人さん

2002年よりART GABBEHの買い付けを始める。全国選定50社の代表選定人として、ART GABBEHの魅力をもっと広めるために活動中。
 2011年8月より信託協会の提携、顧客プロジェクトを行う「三方舎」を設立し主に中央、北アフリカで活動を行っている。



ウェブ 我が家にアートギャップが来てから、リビングでの過ごし方が明らかに変わりました。ソファ前にはずっとラグを敷いていたのですが、ラグの上に座ることはなく、座る時は当然ソファでした。でも今は、アートギャップの上で座ったり、寝転がったり。
ウェブ お子さん達が一番敏感に反応しているのは？ 皆さん、この上で子供が遊ぶ時は靴下を脱ぐって仰います。肌触りが良いから、無意識にそうするのでしょうか？
ウェブ 子供だけでなく、大人も寝転がっています(笑)。
ウェブ そうですか(笑)。
ウェブ この柔らかさには、きっと良質な羊毛を使っているんですね。
ウェブ ギャップの中でも我が家が扱うアートギャップと呼ばれるものは、標高2000~2500mの高地、昼と夜の気温差が30℃近くある場所です。さらに、冬を越した羊の毛のみを使用しています。
ウェブ 気温差や寒さが毛にどのような効果をもたらすのですか？
ウェブ 気温差の厳しい環境により、羊の毛に体温と湿度を調節する力がしっかりと備わります。冬は温かく夏はサラッとした肌触りになります。毛足が長く脂肪も多く含むため、なめらかな毛になります。また冬を越した羊の毛は、夏の羊



100年ものアートギャップ。選定された羊毛は、色は柔らかく、繊維は細かく、柔らかい。

PHOTO/アートギャップ社

SHOP LIST

- | | | |
|--|---|--|
| beau decor(ボー・デコール)
beau decor(ボー・デコール) 軽井沢店
(夏期のみ営業) | 新潟県新潟市秋葉区新津4462-1
長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 20-157 | ☎ 0250-22-0195 www.lohasdesk.com
☎ 0267-41-0250 www.lohasdesk.com |
| 提携店舗 | サポートショップ | |
| 東北・北海道
シュクレ山形店
札幌
ルームアート松井
シュクレ水戸店
北陸・中部
石田屋 富山店
松屋家具店+くらし道具学研究所
万寿家具
ヤマトヤ・ワズカーサ
REAL Style HOME
(株) 藤原 (MAKUDEN)
オークヴィレッジ高山ショールーム Heart of Oak*
Limes 平塚家具
永井家具店
近畿
Pure Style(ピュースタイル)
和山 竹田家具
KANEKA(カネカ家具)
本家貞志タンス
暮らし工房 家具のサウキ
ARIA
中国
インテリア飛騨
橋本家具工業 (橋本の手造り工房)
足立ふとん店
ドックラフト土産家具
四国
ミソブチ家具
リビン・フォート
カーサ・シモダ | 山形県山形市十日町 2-2-47 ☎ 023-622-2011
東京都品川区二子 3-22-2 ☎ 03-3781-5080
茨城県茨城県取手市長岡 4247-2 ☎ 029-292-6141
石川県金沢市清見町 1-1 ☎ 076-280-4800
長野県長野市大門町 45 ☎ 026-232-2346
岐阜県可児市広見 662-3 ☎ 0574-62-1234
愛知県北名古屋市徳重日 1 ☎ 0568-21-0211
愛知県名古屋市中区津島 1-215 ☎ 052-705-8136
愛知県名古屋市中区瑞穂 1-4-13 ☎ 052-322-3901
岐阜県高山市清見町 846 ☎ 0577-68-2220
岐阜県大垣市桑原町 209 ☎ 0584-62-5026
長野県飯田市上郷別府 889-1 ☎ 0265-24-3223
滋賀県近江八幡市西生原町 1229-3 ☎ 0748-37-7475
兵庫県東市和田山町 756 ☎ 079-672-3456
京都府京都市南区久世上久世町 605 ☎ 075-922-0075
和歌山県和歌山市下町 58 ☎ 073-422-0303
京都府宇治市宇治妙楽 34 ☎ 0774-23-1115
京都府与謝郡与謝野町三河内 1348 ☎ 0772-43-0247
山口県南門市比町 6-11 ☎ 0834-32-0807
広島県尾道市高須町 4834-12 ☎ 0848-46-0303
鳥取県鳥取市幸神町 358 ☎ 0859-45-0336
広島県呉市三島 3-7-5 ☎ 0823-21-5791
香川県高松市香川町 1306-5 ☎ 087-879-7111
徳島県徳島市沖浜 2-28-2 ☎ 088-626-2408
高知県南国市大城乙 662-1 ☎ 088-864-3131 | 近畿
つづみ家具 A-box
兵庫県神戸市北条口 2丁目 100番
JP.forme
奈良県桜井市東新堂 513-1
コンセプトショップ Rin
和歌山県和歌山市本町 14
シンプルハウス
大阪市北区天神橋 4-8-27
LIVINGHOUSE Horie
大阪市西区南堀江 2-10-8
四国
野上家具
愛媛県松山市三番町 7-3-13
九州
FACTORY SHOP HIROMATSU
福岡県大川市鬼吉 174-1
inhouse
鹿児島県鹿児島市東千石町 16-17
レクナアルタム
佐賀県唐津市浜玉町藤田下千原 947
いとしや
大分県大分市田原 34番地 やすらぎ通り |

アートギャップ 検索
<http://www.artgabbeh.com>

※「アートギャップ」はBDコーポレーションの登録商標です。

多彩なモチーフには作り手の願いが

結婚や出産の節目に織られてきたアートギャップ。よく見ると小さなモチーフが織りこまれています。このモチーフには、それぞれに意味があり、家族の健康や幸せを祈る願いが込められています。「四角」は窓をあらわし、窓から幸せが入ってくるように。「生命の木」は長寿や健康への願い。「ひし形」は魔除け。「鹿」は家族円満の象徴。「人」は多産や子孫繁栄、また子供への愛情や健康への願い。「ラクダ」は富の象徴をあらわしています。



アートギャップはこうして作られます



高地の冬を越した羊の毛は、機械は一切使わず手で紡ぎます。その後、大きな窯に草木を原料とした染料を入れ、染めていきます。織り機は組み立て式で、作る大きさによりそのつど組み立てて使用。縦糸を張り、毛を結び・切り・詰める作業を繰り返し、大きなもので数か月をかけて織り上げ、完成後に洗浄。今井さんら選定人は、選ぶ前に必ず現地の人と食事と一緒にし、時間を共有するそう。そうすることで織り子さんと思いや感性が近づき、見え方も変わってくるということです。

